

男池 湧水池

くじゅう連山の黒田岳の北側には、古い森があり、そこには男池と呼ばれる泉が湧き出しています。毎日2万トン以上の純粋な湧水が出ています。海拔850mという比較的高い標高のため、水温は年間約12℃と周囲の低地部よりも6～7℃低いです。

男池は、落葉広葉樹の森に覆われた火山地帯にあり、地下に溜まったミネラル豊富な水が、多孔質の火山土を通して湧き上がっています。この卓越した水質のため、環境省選定の「日本の名水百選」にも選ばれています。

昔から地域の人々は男池の水を飲用や農業目的で使用してきました。現在、池の綺麗な水を守るため、由布観光協会は保全に向けて寄付金を集めています。